Press Release

国土交通省　北陸地方整備局
金沢河川国道事務所

記者発表資料

令和元年１０月１８日（金）
配布：石川県政記者クラブ
扱い：配布後解禁

災害応援として長野県内に被災状況の調査や自治体との情報共有のために派遣されていた河川調査班とリエゾン班が金沢河川国道事務所に帰還しました。

台風１９号による被災状況調査及び自治体支援のため、長野県内へ派遣していた河川調査班（職員４名）及びリエゾン（職員２名）が現地作業を終え、本日無事に帰還しました。

引き続き被災地域のニーズに合わせた支援に取組んでいきます。

派遣内容、期間

【被災状況調査班（河川）】

・10月13日　8：45　～　10月18日　19:00　事務所職員　４名

【リエゾン班】

・10月14日　8：30　～　10月18日　17:00　事務所職員　２名

活動場所

【被災状況調査班（河川）】　佐久市野沢地区、内山地区　他

【リエゾン班】上田市役所

上田市災害対策本部会議（リエゾン班）

本日 19:15 帰還式の様子（河川調査班）

お問い合わせ先

国土交通省　北陸地方整備局　金沢河川国道事務所

防災課長　山口（やまぐち）　成昭（なりあき）

TEL　076-264-8800（代表）

北陸地方整備局
国土交通省
金沢河川国道事務所

リエゾンとは

○災害が発生又は災害が発生するおそれのある自治体へ派遣します。
○被災自治体の被災状況の収集や支援ニーズを積極的に把握します。
○リエゾンを通じて被災自治体との円滑な情報共有を図ることにより、迅速な応急復旧等の支援が可能になります。

※ リエゾン（Liaison，「仲介、橋渡し等」という意味のフランス語）